

CYCLE MODE[®] international 2015

出展のご案内

Exhibitor Information

エキサイティングなFUNを“新”発見! 日本最大のスポーツ自転車フェス

11/6_{Fri} 7_{Sat} 8_{Sun} 幕張メッセ

www.cyclemode.net

主催：サイクルモード実行委員会



テレビ大阪エクスプロ



NEXT
10
YEARS!

スポーツバイクフェスの 新たな挑戦

もっと速く、もっと遠くへ、もっと自由に

いつの時代もスポーツ自転車は、サイクリストの「もっと速く」「もっと遠くへ」という欲求に応え続けることで、進化を続けてきました。

乗り手を常に意識して開発された自転車には、その形、構造のすべてに意味があり、研ぎ澄まされた独自の美しさが宿っています。

そんなサイクリストの期待によって進化したスポーツ自転車は、人々の日々の暮らしやライフスタイルに新しい役割や価値を持たせ、その自由な楽しみ方によって人生に彩りを与えてくれます。

未来型のスポーツ自転車“体感”イベントへ

5年後の東京オリンピック開催へ向けて、日本は関東圏を中心にサイクルフレンドリーな街へと都市開発が一気に加速し、また人々のスポーツ思考の高まりによって自転車への注目度はより一層高まることでしょう。次の10年へと一歩を踏み出すサイクルモードも、未来のサイクリストへ向けて“スポーツバイクの魅力”を最大限に伝えるべく、あるべきテーマを標榜します。

それは、“体感”。

的を絞った6つのコンテンツフィールドを用意し、「来場満足度の向上」「購買活動の煽動」というビジョンの実現を目指してまいります。

日本最大の自転車エンターテインメントショーとして世界のトレンドを発信しながら、さらなる自転車の楽しみを提供し続け、且つサイクリストの裾野をさらに広げ続けることで、自転車界のさらなる飛躍と発展に貢献し続けたいと考えます。

field
1

展示フィールド

最新モデルのスポーツバイク、機能性の高いパーツ・アパレル・シューズ等の関連商品を数多く展示するイベントのメインゾーン。サイクリストと出展者との効果的なマッチングとブランド認知を幅広く推進します。



field
2

体験フィールド

プロメカニックによるお役立ち情報ステージ、ロードバイク初心者向けレッスンコーナー、キッズ向けスポーツバイク試乗コース、さらには来場者の支持が最も高い全長1.4km以上の専用試乗コースなど、来場者の自転車体験を強力にバックアップします。



field
3

チャレンジ
フィールド

NEW

世界で唯一のハンドメイドバイクを展示する学生展示企画「WORKING BIKE PROJECT」、週末ライドにクルマで出かけようをテーマとした「シックスホイールスタイル」、国内外のサイクルイベント・観光情報を幅広く紹介する「ジテンシャ×旅フェア」、家族の日常に欠かせない「電動アシスト自転車=e-Bike EXPO」など、もう一歩先のバイシクルライフと最新トレンドを発信する新企画ゾーンを展開します。



6 fields▶

目指すべき 自転車業界活況の 実現へ

サイクリストの期待に応える
魅力的な6つのフィールド

field
4

屋外RIDE
フィールド

シクロクロス・MTBのナイトレース、ロードレース、エントリーユーザーにおすすめのサイクリングなど、本気の遊びを求めるサイクリストの欲求を満たす豊富なレース&ライドイベントを、幕張新都心にて大々的に開催します。



field
5

ステージ
フィールド

世界で活躍するトップレーサーによるトークショーやFM局とのコラボステージなど、自転車ファン必見のメインステージ。トレーニング、ライド中のトラブル対応、食事に関する疑問、自転車旅などサイクリストに役立つ情報ステージも併せて実施します。



field
6

マナーアップ
フィールド

自転車のマナーアップおよび交通ルール遵守啓蒙プロジェクト“チームキーブレフト”ブース。快適で安全な自転車社会の実現を目指し、7年目を迎える当プロジェクトでは、マナーアップトークショーや啓蒙グッズ販売によって多くのユーザーと共にマナー啓蒙活動を推進してゆきます。



サイクルモードが目指す 2つの戦略

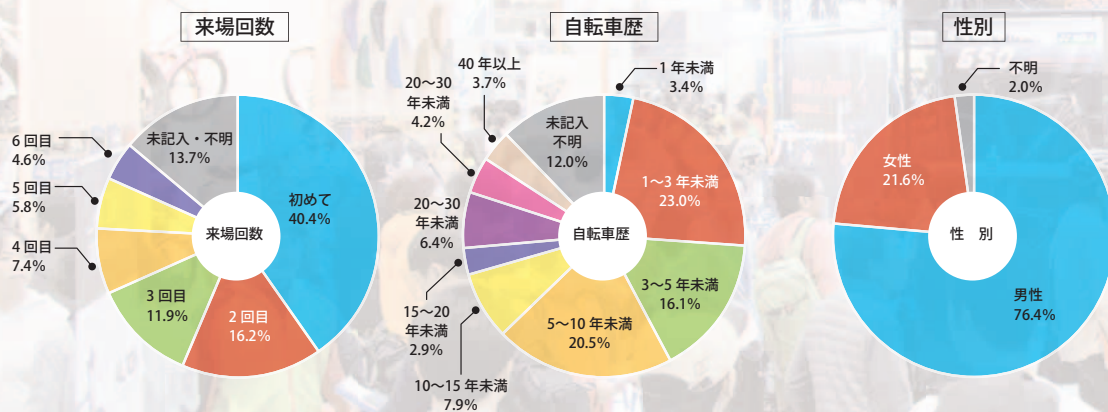
次の10年へ向けて始動したサイクルモードは、自転車業界がさらなる発展を遂げるため、そして、来場者の満足度向上を見据えた施策を打ち出すことで、サイクリストのさらなる裾野拡大を実現します。

来場者分析 ▶ サイクルモードが狙うターゲット層

新規ユーザーの増大と既存ファン層の拡大

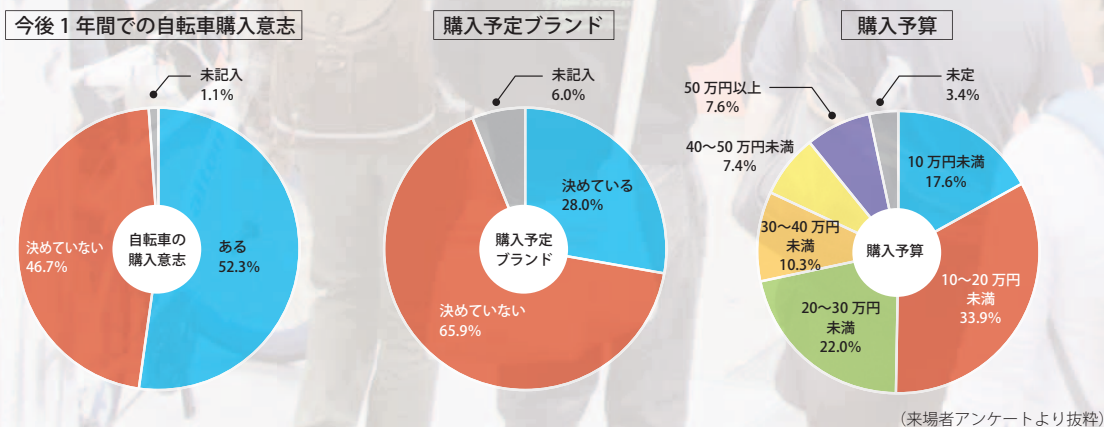
来場総数 31,140 人のうち、最も多くを占める 40% 超の新規ユーザーと、複数回来場している 45% 超の既存サイクリストへのブランド認知およびプロモーションの場としてサイクルモードは最適です！

来場者の主な属性 (来場者アンケートより抜粋)



今後1年間の購買意欲が高く、目的が明確なユーザーが多数来場

来場総数 31,140 人のうち、半数以上が自転車を1年以内に購入したいと考えており、ファーストバイクを検討する場、また買い替えのための製品検討など目的が明確なユーザーが数多く来場しています。



施策1 ▶ 「来場動機の向上／来場満足度の強化」

～行ってみたい・来てよかった体感型コンテンツの拡充～

1

屋外RIDEフィールドでのレース&ライドイベント開催

シクロクロス・MTBの本格的なナイトレースと、全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)とタッグを組んだロードレース「JBCF幕張クリテリウム／エンデュロ」を継続開催。

さらに東京都心から幕張メッセを目指すオリエンテーリングライド「GREAT EARTH サイクルモードRIDE」の実施など、サイクリストが参加できる“遊べるフィールド”を提供することで、より一層の来場動機の向上を狙います。

2

新規企画ゾーンによるNEWトレンドの創出

遠方のサイクリングコースやライドイベントに訪れる際に必要となる“クルマ”と“バイク”のミックスゾーン「シックスホイールスタイル」。おすすめのサイクリングコースやイベント、自転車旅に関する情報がほしいサイクリストと、スポーツ自転車による観光誘致に乗り出す自治体とのマッチングを担う「ジテンシャ×旅フェア」。また、男子・スポーツバイク+女子・電動アシストで楽しむツーリングの新スタイルにも注目が集まっている“電動アシスト自転車”にスポットを当て、実車の試乗体験を充実させる「電動アシスト自転車=e-BIKE エキスポ」など、これらの新企画ゾーンによる最新トレンドを従来以上に発信します。

3

あらゆる属性の来場者が求めるコンテンツの新設・拡充

「レース」「サイクリング」「ファッション」「旅」「女性」「ファミリー」「エクササイズ」など注目度の高い情報カテゴリーに的を絞り、スポーツバイクの新たな魅力を発信する企画コーナーを会場内にて展開します。当ゾーン内の情報ステージでは、メンテナンス、トレーニング、パンク修理、旅、食事などのお役立ち情報の発信と、多くの体験型プログラムをラインナップに加えることによって、あらゆる属性のサイクリストの好奇心を刺激します。

4

プロモーション戦略のさらなる強化

テレビ、雑誌、WEB、ラジオ、SNSなど情報メディアが多様化している現在、自転車を趣味としていない潜在ユーザー層やサイクリストへ向けて、ユーザーそれぞれの属性に応じた広報プロモーションを行うことにより、更なる来場誘致を図ります。

関東圏FMラジオ局とのコラボレーションを実施し、音楽やライブ、生活、イベント情報をラジオメディアから集める情報感度の高いユーザーに対し、サイクルモード告知番組やメインステージコンテンツの放送を行うことで、サイクリストと新規ユーザー層の来場動員アップを狙います。

施策2 ▶ 「出展効果の向上促進」

1

購買活動促進を目的としたプロショップGO!GO!キャンペーンの実施

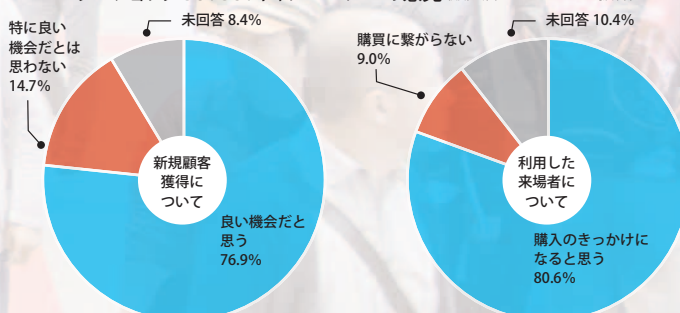
サイクルモード来場者の購買意欲を高め、プロショップへ来場者を誘導するための企画“プロショップGOGOキャンペーン”を実施。全ての来場者に配布したサービスチケットを対象ショップへ持参することで、店舗ごとに設定した各種サービスを受けることができるお得なキャンペーンです。販売店様からも「新規顧客獲得の良い機会だと思う」「購買のきっかけとなる」との意見を数多くいただいでおり、参加店舗は初年度67店舗から100店舗へと大幅に増加。購入チャネルとして「対面式」店舗形態を希望する大多数の来場者に対し、より直接的な来店促進策を仕掛けることで、購買活動のさらなる活性化を目指します。

2

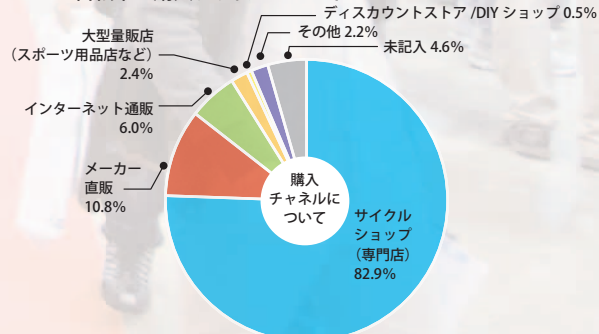
ビジネスタイムの新設、商談ラウンジの設置(予定)

スポーツ自転車市場の活性化を目指し、出展企業と販売店関係者とのマッチングを図る「ビジネスタイム」をイベント開催初日に新設(予定)。会場内では、来場者の生の声を集めて、貴社のマーケティングにご活用いただける戦略的なアンケートも実施します。プロショップ・量販店などの販売店関係者、そして流通・購買関係者へ、事務局から担当者へ直接的にアプローチを行うことで業界関係者の来場を促し、出展者のビジネスマッチングの場を創出します。

プロショップGO!GO!キャンペーンへの意見(販売店アンケートより抜粋)



自転車の購入チャネルについて(来場者アンケートより抜粋)



新企画ゾーン／チャレンジフィールド (予定)

※新企画ゾーンにつきましては、対象企業の皆様へ改めて企画書を送付致します。
※画像はイメージです。

1

「シックスホイールスタイル —ジテンシャ2輪+クルマ4輪で無限大∞!—」

“自転車=2輪”とアクティブなシーンで活躍する“クルマ=4輪”を組み合わせた“6輪(WHEEL)”によって、「旅」「アウトドア」「スポーツ」など無限に広がる遊びの可能性をサイクリストへ提案する企画展示ゾーンです。



2

「ジテンシャ×旅フェア」

「自転車と一緒に旅に出る」旅先で自転車を借りて観光地を巡ったり、ご当地グルメマップを片手に旅をしたりと、「ジテンシャ旅」への期待がサイクリストの間で着実に高まっています。来場者が求めるライドイベント・観光ルート・グルメに関する情報やステージコンテンツを中心に、ジテンシャ旅情報の専門ゾーンを新たに展開します。



3

「電動アシスト自転車／e-BIKE EXPO」

ファミリー世帯に欠かすことのできない移動手段であり、需要が急速に拡大している電動アシスト自転車は、海外では“スポーツタイプ”や“旅に適した仕様”のe-BIKEが登場し、新たなシーンが生まれています。当企画では、海外の最新e-BIKE動向の発信と、国内の電動アシスト自転車の乗り比べを充実させることによって、日本におけるe-BIKE＝電動アシスト車シーンの可能性を拓けるべく専用ゾーンを展開します。



協賛タイアップ

1

広告セールス

ブース出展以外にブランド・製品のPRが可能となる広告スペースのセールス企画を実施します。

<予定媒体>

- 会場内吊下げバナー広告
- 会場内外装広告
- 公式サイトバナー広告
- SNS活用による広告掲出
- 会場外レースイベント広告
- 会場配布グッズ広告
- 来場者へのサンプリング協賛(会場内・入口・出口等) など



吊下げバナー広告



会場内外装広告



SNSの活用 (Facebookページ)

2

主催者ブース・コーナー協賛

主催者コンテンツ企画などへのコーナー協賛メニューを用意。ブースへの貴社名の掲出や、ブース内で製品やサービスのプレゼンテーションタイムを設けるなど、より多くの方へ直接的な訴求を出来る協賛メニューをご用意します。

<予定コンテンツ>

- メインステージ
- 試乗前レッスンコーナー
- キッズエリア
- ミニステージ
- スタンブラリー
- 駐輪場
- など

※協賛につきましては改めて企画書を送付致します。



メインステージ



キッズエリア

3

チームキープレフト

自転車のマナーアップ・交通ルール遵守啓蒙活動「チームキープレフト」の多岐にわたる活動に賛同するパートナー企業を広く募集。



チームキープレフト(イメージ)

4

キャンペーンタイアップ

各社の企業戦略に合わせたカスタマイズプランも相談させていただきますので、事務局までご相談ください。

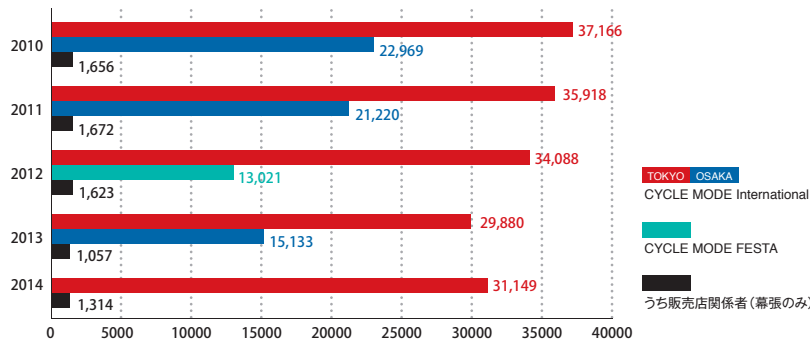
1 2014年開催実績

1. 来場者数

	11月7日(金)晴れ	11月8日(土)曇り	11月9日(日)曇り	小計
一般来場者(大人)	5,460	11,861	10,285	27,606
一般来場者(高校生以下)	107	864	1,065	2,036
販売店関係者	811	250	253	1,314
報道関係者	112	50	31	193
小計	6,490	13,025	11,634	31,149
(2013年)	10,530	10,403	8,947	29,880

※上記は再入場、出展者及びスタッフをカウントしない実質のPR対象来場者数です。

2. 来場者推移

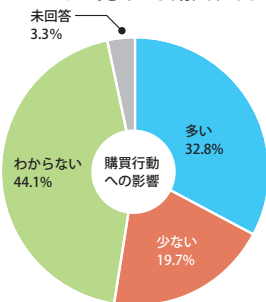


3. イベント規模

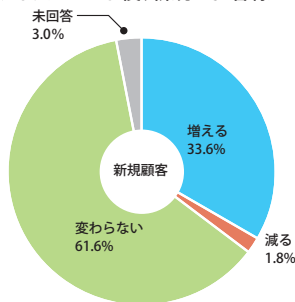
	幕張メッセ
展示会場使用面積	27,000㎡+やすらぎのモール
出展者数	167社・団体
(うち海外出展者)	15社
出展小間数(飲食出展は含まず)	598小間
出展ブランド数	454ブランド
出品自転車数(フレームのみを含む)	1,405台
(うち試乗車数)	507台

4. ユーザーの購買行動への影響 (販売店関係者アンケートより抜粋)

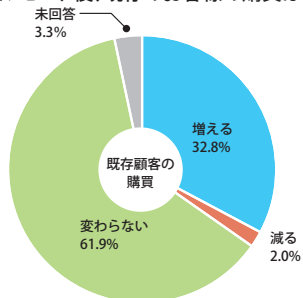
サイクルモードを見てから購入するお客様は?



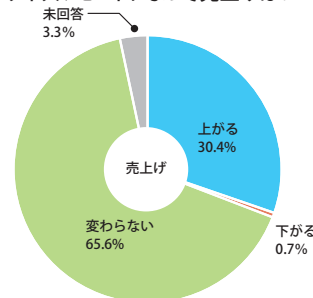
サイクルモード後、新規のお客様は?



サイクルモード後、既存のお客様の購買は?



サイクルモードによって売上げは?



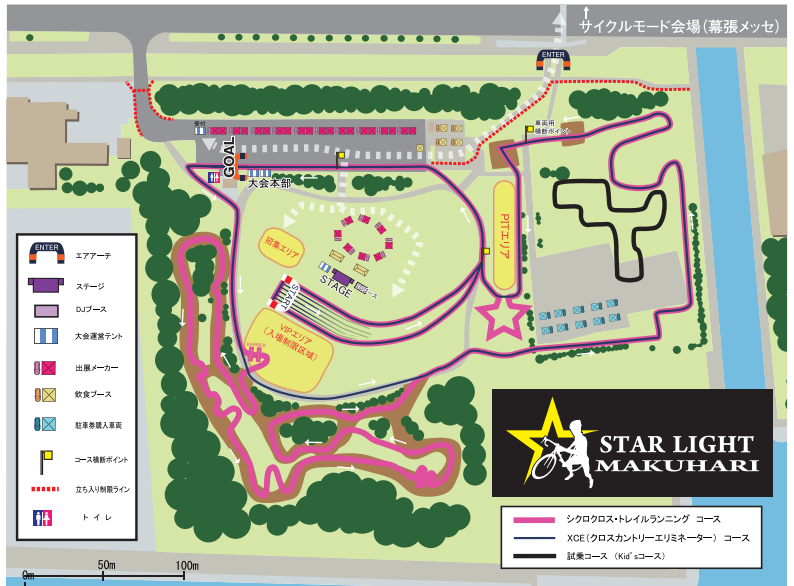
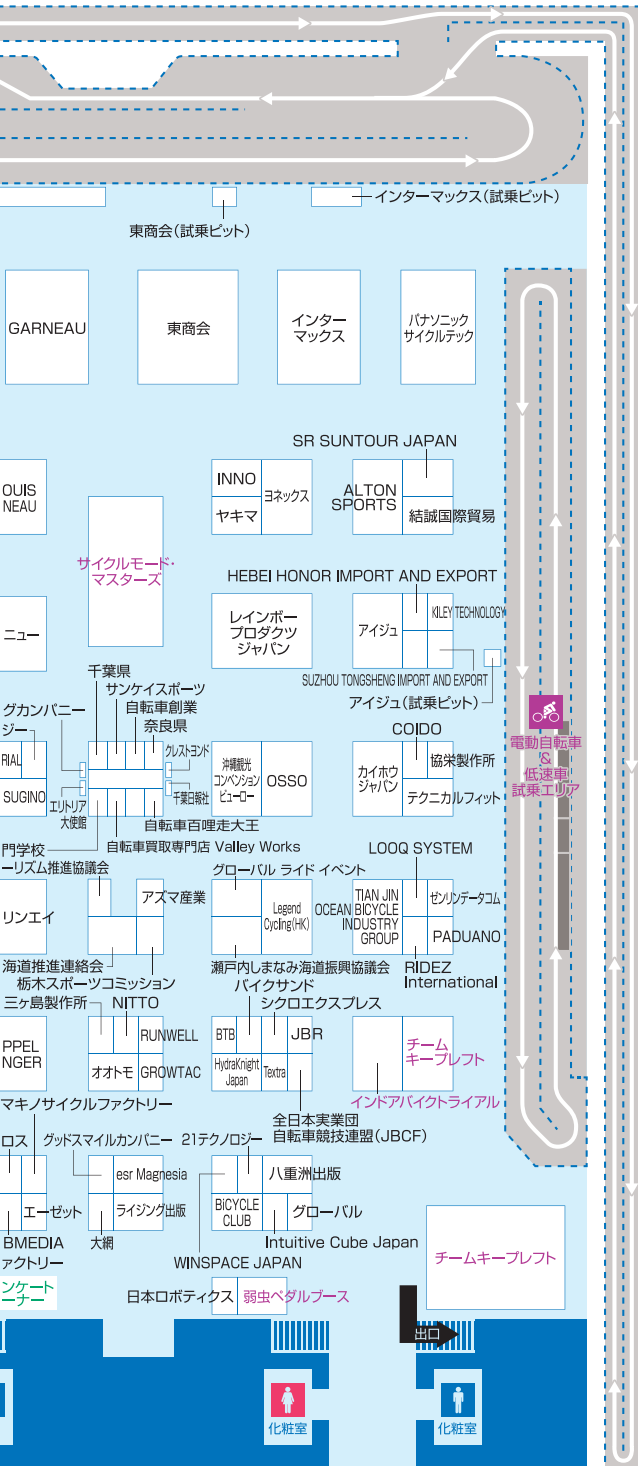
2 2014年 サイクルモード会場レイアウト／屋外フィールドコースMAP

1. サイクルモード会場レイアウト 会場：幕張メッセ 1~4 ホール



2. STAR LIGHT MAKUHARI in サイクルモード

会場：幕張海浜公園



3. 第3回 JBCF 幕張クリテリウム / 幕張エンデューロ in サイクルモード

会場：幕張海浜公園



3 開催概要

名 称	CYCLE MODE international 2015		
会 場	幕張メッセ 国際展示場		
会 期	2015年11月6日(金)、7日(土)、8日(日)		
入 場 料	前売り 1,100円	当日 1,300円	※高校生以下 無料
主 催	サイクルモード実行委員会(テレビ東京/テレビ大阪/テレビ大阪エクスプロ)		
後 援 (予 定)	経済産業省・国土交通省・千葉県・千葉市・(一財)自転車産業振興協会・(一財)日本自転車普及協会・(一社)自転車協会・(公財)日本自転車競技連盟・(公社)日本トライアスロン連合・日本マウンテンバイク協会・日本経済新聞社		
会場規模	約27,000㎡ + やすらぎのモール + 幕張海浜公園		
出展見込者数	200社・団体		
目標来場者数	35,000人 ※サイクルモードの来場者数は、再入場者、出展者、スタッフ等関係者はカウントしておりません。		

4 出展規程／申込方法／主要スケジュール

1. 申込期限

2015年7月15日(水) 事務局必着

ただし、申込締切日までにスペースが完売した場合はその時点で受付を終了いたしますので予めご了承ください。

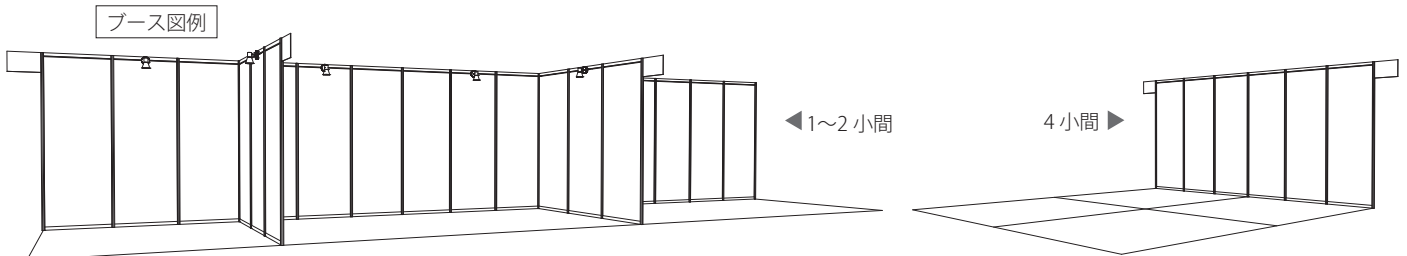
■出展申込方法

本要領と規定の内容をご了承の上、右記サイトよりお申し込みください。 <http://www.cyclemode.net/exhibition>
 ※出展申し込み受付は、2015年3月下旬から開始します。

2. 出展料

サイクルモードには「一般ブース」「電動アシスト車ゾーン」「バイシクルインフォメーションゾーン」「新企画ゾーン」というブース・エリアがあります。また、「主催者ブース・コーナー」等(協

賛タイアップ参照)での協賛・広告出稿という参加形態があります。ご希望の出展・協賛内容に即した形態をお選びください。



■サイクルモード 2015 出展料金表

【一般ブースおよび電動アシスト車ゾーン、ジテンシャ旅フェア】

出展小間数	1~2小間	4小間	6小間	8小間以上
小間形状・レイアウト	1小間 = 3m × 3m (9m ²)	6m × 6m (他社と隣接)	6m × 9m	面積計算 (9m ² × 小間数) ※単独
1小間単価 (税抜)	¥275,000	¥220,000	¥220,000	¥215,000
小間料に含まれる物	・仕切りシステム/パネル(白) ・スポットライト (パネル設置3mにつき1灯の設置費・器具レンタル費・電気代) ・突き出し看板	・仕切りシステム/パネル(白) ・突き出し看板	スペースのみ	スペースのみ

注意事項

- 出展者は、イベント開催日までに日本国内における販売チャンネルを有する、またはイベント開催前後の販路獲得計画を明示できる企業に限りです。
- 3小間、5小間および7小間での出展はできません。8小間以上は1小間単位で自由に小間数を決定いただけます。
- 隣接配置を希望する場合は、その対象となる出展者名を必ず申込みの際、ご要望欄にご記入ください。両者からの同意を確認の上、全体的な配置計画を優先しながら可能な範囲で対応いたします。ただし、申込締切日を過ぎてからの申し出はお受けできません。

共同出展についての注意事項

- 共同出展については、その出展者同士の関係をご明示ください(たとえば、親子・兄弟会社、製・卸取引関係、商品共同開発など)。

- 共同出展においても、出展表記名(社名またはブランド名)は必ず共同出展者のうちの1つに統一してください。

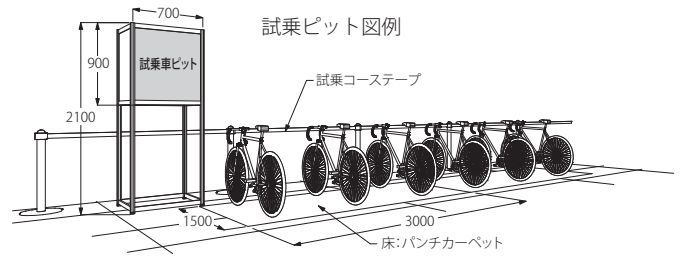
電動アシスト車ゾーンについての注意事項

- 電動アシスト車ゾーンを新設し、専用の試乗コースを設置します。
- 一般車両との混合出展は可能ですが、その場合は電動アシスト車専用コースに隣接した小間配置をいたします。
- 展示および試乗車は原則、一般財団法人日本車両検査協会による型式認定審査の合格車に限りです。イベント開催日までに審査結果が出ない場合は試乗を不可とし、展示の場合も「日本車両検査協会による型式認定審査中」と必ず明示してください。

【試乗ピットについて】

スムーズ且つ効率的な試乗オペレーションを促進するため、試乗車を持つ一般ブースおよび電動アシスト車ブースの出展者を対象に「試乗ピット」を販売いたします。

ピットサイズ	幅3m×奥行き1.5m
1ピット単価	一般ブースまたは電動アシスト車ブース 小間単価 × 1/2
1ピット料に含まれるもの	試乗ピット看板



注意事項

- 各社のピット位置に関しては、お申込み社の作業効率等を考慮の上、事務局が決定致します。
- 試乗ピットのみでの出展はできません。
- 原則、スペース渡しとなります。試乗ピット看板以外の付属品は付きま

- せん。(試乗ピット看板には、お申込み社名ロゴ、またはブランドロゴを明記致します。)
- 出展者自身が試乗ピットへ専属スタッフを派遣し、試乗車の貸し出しを行ってください。

■ バイシクルインフォメーションゾーン

自転車関連製品以外の、主に情報提供を目的とした出展エリアです。このゾーンは、内容が右記の場合のみ出展可能です。また、当ゾーンは新企画「ジテンシャ × 旅フェア」内もしくは隣接エリアに配置いたします。

- ① 自転車イベント・サークルや諸団体の活動PRや会員勧誘
- ② 自転車関連スクール・講習会等のPR
- ③ ツーリングルートや休憩・宿泊施設等の紹介
- ④ 自転車関連インターネットサービスのPRなど

【インフォメーションブース】

オペレーションスタッフによるお客様へのチラシ配布など、来場者へ直接のPRが可能なブースです。

小間サイズ	2m×2m
1小間単価 (税抜)	¥110,000
小間料に含まれるもの	仕切りシステムパネル(白)/ パンチカーペット・テーブル1本(1,800mm×450mm)/ パイプイス2脚/コンセント(500w 2口)

注意事項

- 複数ブース出展はできません。
- 自転車、パーツ、その他関連製品等は展示不可です。但し、チームオリジナル自転車やジャージなどチーム活動PRの一環となる製品については展示可とします。
- 書籍やカタログ、飲食物等を含めた物販は不可です。
- パンフレット・チラシ以外のサンプリング配布はできません。

【バイシクルライフ紹介コーナー】

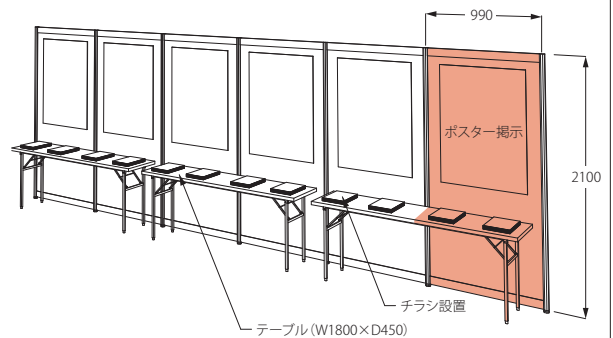
チラシ設置、及びポスター掲示のみ可能なブースです。オペレーションスタッフによる来場者への直接のPRはできませんのでご注意ください。

1スペース単価 (税抜)	¥30,000
1スペースに含まれるもの	ポスター掲示/チラシ設置

注意事項

- このゾーンでは通常ブース規定に加え、以下の制限があります。
- 複数スペース出展はできません。
- 自転車、パーツ、その他関連製品等は展示不可です。
- お申込みが少数の場合は、バイシクルライフ紹介コーナー自体の実施を見合わせる可能性があります。

バイシクルライフ紹介コーナー図例



3. 主要スケジュール



1. 出展料の振込

- (1) 申込書の内容に基づき、主催者である株式会社テレビ大阪エクスプロイより請求書をご担当者様に送付させていただきますので、下記締切日までに出展料をお振込みください。

【振込期日】

1. 国内出展者 (サイクルモードに 出展実績のある申込社)	申込受理日が1日～20日の場合	申込受理月の翌月10日
	申込受理日が21日～月末の場合	申込受理月の翌月20日
2. 国内出展者 (サイクルモードに出展実績のない新規申込社)		請求書発行日から10営業日以内
3. 海外出展者		請求書発行日から10営業日以内

- (2) 振込手数料は出展者にてご負担願います。
 (3) 振込先口座は請求書をご参照ください。
 (4) 連絡なく振込期日までに届かない場合、出展申込は自動的に取り消しとなります。
 (5) 新規申込社および海外出展者については、出展料の入金確認後に届出受理となります。

2. 出展のキャンセルについて

- (1) 出展受理後のキャンセルは、事務局宛に事由書を提出の上、主催者の承認を得た場合でなければ認められません。やむなく出展の取り消しもしくは申込み内容の変更(小間数の一部キャンセルを含む)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。
 (2) 出展締切日の翌日(2015年7月16日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込み内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払ください。なお下表は事務局が出展社からの取消通知書面を受領した日を基準とします。

【書面による取消・変更通知を受領した日】

2015年7月16日～8月14日	出展取消料…出展料金の50%
2015年8月15日以降の場合	出展取消料…出展料金の100%

- (3) 出展社が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展社が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展社の負担とします。
 (4) 事務局は、次に該当する場合、出展社に対し、何らの予告無しに出展を取消することができます。また、出展料金額をお支払いただけます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。
 ①2015年8月14日(金)迄に出展料金を完納しない場合
 ②事前申告なしに搬入日の2015年11月5日(木)12時までに小間の使用を開始しない場合
 ③出展規定および関連規定に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

3. 小間位置の決定

小間位置は、出展規模、出展製品、試乗コースの利用度等を総合的に勘案して事務局が決定し、出展者説明会時に発表致します。
 出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

4. 出展者説明会

2015年8月中旬に出展者説明会を予定しております。小間図面の発表、出展細則、プロモーション実施計画等を説明致します。

5. 出展物や出展内容についての主な規定

(1) 出展対象自転車について

サイクルモードでは、来場者にとって情報性の高い魅力的なショーであり続けるため、出品できる自転車に4つの基準を設けております。

- ①趣味・スポーツとして楽しめる
- ②所有者のライフスタイルやこだわりを表現できる
- ③技術やアイデアが革新的で話題性が高い
- ④安全性が確保されている

※出展の申込受付に際して、出品する自転車の内容を事務局が確認させていただくことがあります。初めてご出展いただく場合は事前に事務局までご相談ください。また、出品物が上記の基準にそぐわないと主催者が判断した場合、搬入していただくことがあります。その場合も出展料の返金等はいたしませんので予めご了承ください。※両輪ともブレーキ装備無し、または片輪しか装備されていない自転車等を展示する場合、「日本国内における公道は走行禁止」である旨を必ず明示してください。また、上記のような自転車で試乗させることは一切禁止致します。

(2) 主な出展対象商品

- ・自転車(スポーツ自転車が主対象。しかし、スポーツユースでなくても前述の基準を満たすと主催者で判断するものに関しては可)
- ・自転車関連用品
- ・スクール、スポーツチーム、スポーツイベント、サービス、施設情報、観光誘致、旅行などの関連情報
- ・スポーツ関連用品
- ・自動車など移動に関連する商材および関連製品
- ・ポディウム関連

※外国貨物を出展する場合は、所定の通関手続き後出展してください。特に場内で消耗または加工する展示物は国内貨物でなければなりません。

(3) 物品の販売

小間内での物品販売は禁止ですが、以下の商品に限り可とします。ただし、その場合も事前に出展申込書の所定欄に記入し、事務局の許可を受けてください。事前の申請がない場合の販売は認めません。

※ここでの販売とは商品の引渡しをともなう取引を指し、申込や予約等の受付は別とします。ただし、これらの契約行為に伴うトラブル等が発生しても主催者は一切の責任を負いません。

- ①カタログ
- ②ブランドのノベルティーで、市販されていないもの
- ③書籍やDVDなどの映像商品
- ④飲食物 ※ただし、別途保健所等への届出が必要です。
- ⑤その他主催者が事前に認めたもの

(注意) バイシクルインフォメーションブースでの物品販売は一切できません。

6. テントの使用

ブース装飾としてテント類を使用する場合は、必ず公益財団法人日本防災協会発行の防災ラベルのついたもの、もしくはそれ以上の防災加工証明があるものをご使用ください。テントの使用は消防法上「天井構造」とみなされますので、所轄消防署の指導により煙感知器などの設備が必要となる場合、これらの設備にかかる費用は出展者の負担となります。

7. その他規定

(1) 小間の転売、売買等の禁止

出展者は、出展者相互間や第三者を問わず出展小間を転売・譲渡・転貸・交換等することはできません。

(2) 出展者の責任

出展者は各自の責任において出展物や小間内の管理を行ってください。主催者は善良なる管理者として会場全体の警備および運営全般の管理保全にあたりますが、出展物の損傷や紛失、小間内における事故・搬入出時の事故、その他人体や財物に関する事故が発生した時の補償等について、主催者は一切の責任を負いません。よって、必要に応じて損害保険への加入をご検討ください。なお、試乗コースにおける来場者の事故等について主催者は保険に入っておりますが、自転車自体の破損、ならびに自転車の整備に過失があった場合の事故に関して主催者は一切補償いたしません。試乗をさせる場合は、必ず出展者の説明員の方が充分説明し、事故防止に努めてください。

(3) 立ち入り検査

設置期間中・会期中を問わず、所轄消防署・所轄保健所・展示会場検査その他立ち入りの必要があると主催者が判断した場合は、出展者の同意の有無にかかわらず小間内への立ち入り検査を行うことがあります。

(4) 展示会開催の変更・中止

主催者は、天災地変等の不可抗力、その他主催者が管理できない事由が生じた場合、本展示会の展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。この場合、主催者が開催準備のために要した費用、展示会場等の使用取り消し費用等を除き、残りの出展料を出展者へ返金いたします。なお、出展者が要した費用や損害について、主催者は一切責任を負いません。

(5) 出展要領と規定の遵守

出展者は、本要領の内容および出展案内、今後配布する出展マニュアル等の記載事項を予め承いただき、遵守することを約束の上、本展示会への出展申込をされるものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を受け付けません。

(6) 出展申込契約の解除、将来の出展拒否

主催者は、出展者が次のいずれかに該当する場合は出展者に何らの催告なく本契約を解除する権利を有するものとし、この場合、主催者が被った損害は出展者に請求され、出展者はその損害を賠償せねばなりません。また本契約を解除された出展者が将来的に本催事へ出展を希望した場合、主催者はこれを拒否する権利を有するものとし、

- ①出展料の全部または一部を支払わない場合
- ②出展対象以外のものを出展した場合
- ③禁止行為を、禁止の解除承認なく行った場合
- ④出展小間を展示会出展以外の目的に使用した場合
- ⑤出展小間を使用しない場合
- ⑥著しく本展示会の信用を失墜する行為があった場合
- ⑦その他本要領および出展マニュアルに違反した場合

また、出展申込後、来場者や他の出展者に対する迷惑や運営上の妨害等が予想されると主催者が判断した場合、即時の契約解除ができるものとします。

(7) 所轄裁判所

本契約から生ずる権利義務についての争いが生じた場合、大阪地方裁判所を第一審所轄裁判所とします。